

# 交流事業・思い出

## 渥美奨学生の集い

2001年11月9日(金)午後6時より、恒例の「渥美奨学生の集い」が開催され、渥美財団役員、ラクーン会員、本年度奨学生、30数名が集まりました。今年は当財団評議員の山縣睦様に「木を育て森林(もり)に生きる」という講演をしていただきました。白板に図で示しながら、木の成長の構造、育林の下刈、つる切り、枝打、間伐などをやさしく説明してくださり、「見た目に美しい林は、価値の高い林である」を実践しておられる話を伺いました。そして、目指しておられる「究極の森」は、非皆伐施業による、杉の大樹に寄り添って広葉樹が共生する針広混交林というお話を興味深く伺いました。講演会後の親睦会では、参加者は、当財団の理事・評議員・選考委員の皆様と歓談を楽しみました。

